



敦賀港港湾計画の概要

航空写真 (令和元年11月8日撮影)

■ 鞠山北防波堤の延伸

- ・ 防波堤の延伸(300m)
- < 港内静穏度の向上 >

荷役の安定性確保による
物流の効率化

開発留保空間の位置付け

鞠山北地区

■ 鞠山南地区の拡張

ユニット貨物の集約による連続3バース化

- ・ (-14)260m岸壁、(-14)330m岸壁、(-9)220m岸壁
- ・ 用地造成、土地利用変更、臨港道路
- < 耐震岸壁による幹線貨物輸送・緊急物資輸送対応 >

貨物の集約・ふ頭用地
拡張による物流の効率化

太平洋側港湾の
代替機能の強化

鞠山南地区

■ 需要の高まりを踏まえた 国際フェリー・クルーズ専用バース を計画

- ・ (-10)390m岸壁

大型クルーズ船等の受入
による賑わい拠点の形成

金ヶ崎地区

井ノ口地区

■ 水面貯木場の埋立
による小型船だまり計画

小型船の適正収容に向けた
遊休化施設の有効活用

■ 水面貯木場の埋立
による港湾関連用地
(倉庫用地)の確保

土地需要に対応した
遊休化施設の有効活用

川崎・松栄地区

蓬萊・桜地区

凡 例

- 既設岸壁
- 今回計画
- 臨港道路
- 主要道路

整備内容

整備効果